



このはな

発行所 松山市青少年育成
支援委員協議会
発行人 会長 野間 逸元

会長挨拶

松山市青少年育成支援委員協議会 会長
野間 逸元



早春の候、皆様におかれましては益々健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は、皆様方には、青少年の健全育成活動に格別の御理解と御尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、近年の青少年を取り巻く状況は、ヤングケア

「青少年を取り巻く環境等の変化に合わせた活動推進」

教育支援センター事務所長
安井 晋



浅春の折、お元気で活躍のことと存じます。
また、コロナ禍により皆さまには何かと苦労等をお掛けしたと思いが、そうした中、松山市青少年育成支援委員の皆さまには、創意工夫を凝らしながら各地区の特性や実情に合わせた巡回活動や見守り活動、非行防止に関する様々な健全育成活動に御尽力をいただきましたことに、

などを見守り。防止するため、新たな取り組みを考え、新たな取り組みを考えたが、現状では、関係機関との十分な取り組みが出来ませんでした。しかし、諦めず、他方面にもアンテナを向け、成し遂げたいと思いますので、ご協力をお願いいたします。
さて、11月に校区の育成支援委員の全員の皆様に「安全安心だより(号外)」を登下校の子どもの安全をみんなで見守ろう!」を配布させて頂きました。
2020年4月から、2021年3月の一年間に警察に寄せられた情報だけでも、229件あります。そのうちの、98件・全体の42.8%が、下校時(15時~17時)に発生しています。
私たちもそうですが、関係機関の皆様も子供たちの見守り活動に従事されていると思いますが、「下校時の見守りが不足!」と言うことになるのでしょうか。
見守り活動の方法の一つとして、教育支援センター事務所(安全・安心担当)から「ホットスポットパトロール」についてご提案がありました。
ホットスポットパトロールとは、ホットスポット「犯罪多発(不審者)地区」をパトロール(見守り活動)をすることです。不審者情報をもとに、その付近で、青色パトライトを回転させ「5分間、駐留」させ、行き交う一人ひとりに、笑顔であいさつするというものです。
や疎外感による孤立など新たな問題が挙げられています。
今後、問題解決に向けては、青少年の健全育成に関わる行政等の関係機関や地域、学校、企業、団体などが一体となって、それぞれの情報や課題等を共有し、お互いの活動を補完し合いながら、地域の実情に合った活動や体制づくりが重要になってまいります。まだまだ新型コロナウイルスの動向も不透明ではありますが、引き続き青少年の健全育成推進に向けての一層の御理解と御協力をいただきますようお願い申し上げます。
結びに、皆さまが御健勝で御多幸でありますよう心からお祈りを申し上げます。私からの挨拶とさせていただきます。

です。
下校時間帯に、4~5ヶ所を目標に、合計30分を目途に活動のご協力をお願いいたします。理事の皆様にかかれましては、各校区で相談して頂き、毎月の「巡回活動計画」に参加される支援委員の活動の選択肢の一つとして、取り上げて頂きたいと思っております。
青色パトロールの登録・実施も何かと、大変だと思っておりますが、新たな申請をお待ちしております。

愛媛県青少年育成健全推進大会

11月11日(木) 13時30分
西条丹原文化会館 大ホール
雄新中学校区 藤岡 盛明

始めに、愛媛県青少年育成協議会会長 野間会長の挨拶がありました。次に、青少年育成活動功労者(団体の部・個人の部・善行青年の部)に対する感謝状の贈呈式の後、愛媛県地方局長 末永洋一様、西条市長 玉井敏久様による来賓祝辞を頂きました。そして、長年青少年の健全育成に携わっておられます方々から、「青少年の健全育成に関わる様々な課題に取り組むには、一人一人が支えあえる環境作りが大切である」「世界が目まぐるしく変化していく中において、安心して且つ魅力溢れる故郷作り、それぞれが本気で関わっていく必要性がある」といった、お話を頂きました。
次の演題「自然から学ぶ想像力」は久保一平先生の講演でした。久保先生は、ドイツの美術大学に留学された経験をお持ちで、ドイツと日本の違いを体感された方です。その違いとは、



青少年育成支援委員アンケート結果

- 1】貴方の、年齢・職業。支援委員に就任されてからの活動年数は。
- ①〈年齢〉30代(5) 40代(31) 50代(52) 60代(54) 70代(19)
 - ②〈性別〉男性(96) 女性(59) 空白(6)
 - ③〈職業〉・会社員(47)・パートタイム(27)・自営業(30)・主婦(14)・無職その他(21)
 - ④・4年以内(40)・4年以上～8年以内(42)・8年以上～12年以内(20)・12年以上～16年以内(20)・16年以上～(22)・空白(17)
- 2】貴方の、「青少年育成支援委員」としての活動状況は、現在コロナ禍の中、活動もままならないと思いますが、今までの活動やこれから「感染縮小期」に於いての予定をお願いします。
- ① ほぼ30分以内(41)・ほぼ1時間以上～2時間以内(115)
 - ② 登下校などの見守り活動(52)・通学路・公園等の巡回見守り活動(82)
 - ③ それ以外の活動(自由記述)(学校から依頼があった場所・ゲームセンター・運動会・祭り・大型スーパー)
- 3】青少年育成支援委員の、「普段の見守り活動」を支援委員でない方と一緒にされている方にお聞きします。その方々の所属団体などをお書きください。(複数回答可)(自由記述)
- ・警察官(17)・教員(17)・PTA(20)・少年警察協働員(27)・(子供会役員)・(保護司)・(民生委員)
- 4】青少年育成支援委員以外の他組織・団体に所属していますか。
- ・している(89)・していない(50)
 - ※他の団体に所属されている方に、お尋ねします。
 - ・現在所属し活動されている組織・団体は。(複数回答可)
 - ① 地元の団体の中で 町内会(61)
 - ② 警察関係の団体・少年警察協働員(32)
 - ③ 他(民生委員)
 - ・青少年育成支援委員以外の、活動計画予定はどのようにされていますか。
 - ① 青少年育成支援委員の活動と合わせて。(31)
 - ② 青少年育成支援委員の活動だけ。(29) 注)活動した活動が他と重複していない事
- 5】下校時間(15時～17時)に不審者被害が全体の約43%を占めます。参加者は限られると思いますが、青色防犯パトロールで「ホットスポット」をパトロール(5分間駐留)してはどうかと思いますか。
- ・賛成(148)・反対(7) ※出来れば理由を記述して下さい。(義務になると難しい・時間が無い)
- 6】ブロック別研修会について
- ・参加したことがある(113) 参加したことがない(45)
 - ※参加したことがある方は、以下の問いに回答をお願いします
 - ① 飲酒を伴わない、会議形式の研修会です。(53) ※会場は、地元の公民館や、青少年センターで。
 - ② 会議形式の研修会を行い、お弁当を持ち帰って頂く。(10)
 - ③ 今までの様な、飲食を伴う、研修会が出来るまでもう少し待つて出来るようになって行く。(47)
- 7】貴方は、「青少年育成支援委員協議会」の活動に、今後どのような活動が必要だと思いますか。自由記述(・正直現在のような見回りで、状況が好転している中で形式化していると感じており何が今の世の中に必要なか考えています。結論は出ていません。・地域の子どもの見守りを強化したい。)

日頃皆様方には、子供の健全育成や協議会の活動に格別のご理解とご協力を頂きまして、誠に有難うございます。

近年、子供たちを取り巻く状況は、ヤングケアラーなど家庭が抱える問題の複雑化をはじめ、ネグレクトや児童虐待、SNSでのいじめ、インターネットの普及による有害情報の氾濫など、厳しさを増しており、長期化するコロナ禍の中、青少年の見守り活動も困難さを増していると感じています。

さて、先日開催されました、支援委員研修会では、「青少年育成支援委員の活動について」と題し、センタースタッフの教育・安全指導員の竹田哲哉様からご講演を頂きました。ご参加頂きました皆様は、改めて愛媛県内の少年非行の概況やSNSを取り巻く現状や対策、不登校を取り巻く環境、少年審判と処遇の流れ、「犯罪機会論」、声かけのテクニックなど、短い時間では有りませんが、貴重なお話を聞くことが出来たと思

います。

各校区で、通常の見守り活動の代わりか、余裕がございましたら追加の活動計画として、その時間帯を青色防犯パトロールとして、少なくとも30分程度、長くても一時間以内で、「ホットスポット」パトロール(5分間駐

令和3年11月16日

支援委員の皆様へ
松山市青少年育成支援委員協議会 会長 野間 逸元

私が特に関心を持った内容があります。「松山市の不審者の状況」のお話です。同封いたしました「安全安心だより(号外)」は、今回皆様に配布させて頂く為に作成していただきました。

不審者等の発生状況で、全体の98件、約43%が15時から17時の発生時間帯が突出しているのが判ります。

留」を取り組んで頂き、発生件数を全体の10%を目指してはどうかと考えます。今回の支援委員全員のアンケートは、協議会が始めて初めての事だと思いきや、アンケートを元に、次回

安全安心だより (号外)

～登下校の子どもの安全をみんなで守ろう!～

現状 松山市における不審者等の発生状況(2020年4月～2021年3月、2,299件) [参照:愛媛県警察本部のホームページ]

発生時間帯別

- 登校時: 7時～8時 25件 全体の10.9%
- 下校時: 15時～17時 98件 全体の42.89%

発生場所別

- 路上: 175件
- 駅前: 11件
- 駐車場: 9件
- 公園・緑地: 4件
- その他: 2件

発生種別

- その他: 31件
- つきまとい: 10件
- 戸かけ: 17件
- 身体接触: 22件
- その他: 2件

※下校時間帯に、路上での不審者の被害が多い⇒下校時の見守りが不足!

令和3年10月、松山市青少年育成支援委員研修会で、「ホットスポットパトロール」について、提案しました。

ホットスポットパトロール=ホットスポット(犯罪多発地区)をパトロールすること。

- ・犯罪発生マップなどを参考に、ホットスポットで5分間、駐留してみる。(1箇所にとどまる時間は、長くても15分まで)
- ・駐留中、行き交う一人ひとりに、笑顔であいさつする。

(出典:小宮健夫著「犯罪は予測できる」新潮新書)

～子ども安全対策推進事業」に関するお問合せ等は～
教育支援センター事務所(安全・安心担当)
電話:089-943-3205 まで

令和3年度 松山市青少年育成支援委員 感謝状受賞者一覧

番号	氏名	校区	活動年数
1	二宮 康夫	北	25年
2	山内 明	興居島	20年
3	小川 陽一	北	13年
4	三好 やすか	久谷	12年
5	松浦 宗晴	北条北	11年
6	出口 律	椿	11年
7	白石 美和	城西	11年
8	松本 誠一	南	10年
9	宮崎 薫	雄新	10年
10	西谷 章吾	北条北	10年
11	山崎 光貞	東	8年
12	川手 敬晴	北条北	6年
13	松田 照行	南第二	6年

※表彰理由
松山市青少年育成支援委員退任者表彰規程
第5条 青少年育成支援委員として5年以上にわたり、昼夜巡回活動に尽力され、少年の非行防止並びに健全育成に努められ、功績のあった高齢及び一身上の都合により退任された方々を、松山市少年教育支援センターにおいて表彰候補者を選定し、市長が決定する。

回の支援委員研修会の資料は、来られた方はもちろん、理事の皆様全員に配布させて頂いて居りますので、ご興味がありましたら、所属の理事さんか、私まで問い合わせ下さいませ。

御協賛者様

【個人】 1口 3千円
伊藤 敏彦 様 1口

【法人】 1口 5千円
円クリエーション 様 2口

(令和3年2月～令和4年3月) 皆様ご協力 ありがとうございます。

令和3年2月までの御協賛様

【個人】 浅井正廣様・伊賀上照勝様・伊藤敏彦様・宇野綾子様・榎垣實男様・喜安得真様・武田正忠様・東条勝行様・白石泰幸様・姫田美幸様・藤井悟様・宮内統代様・宮崎恵様・匿名(たはばな小学校区)

【法人】 アイシン自動車様・栗井タクシー様・石井東小学校PTA様・井上鑄造所様・(株)愛媛銀行

石井支店様・愛媛県配置薬協会様・(株)戒田商事様・北四国エアコン様・グローバル環境サービス様・竹山荘様・三盛電設様・中予事務機様・東山保存会様・北条栗井交通様・円クリエーション様・マニユライフ生命様・星企画(株)様・ライフアドヴァイスサービス様・ラコッタ様・リコージャパン(株)愛媛支社様

ご協力ありがとうございました。

《協賛金のお願い》

個人 一口 3000円
団体・法人 一口 5000円

(法人様は出来ましたら2口以上でお願いします。)

伊予銀行 本店営業部 普通 4803415
愛媛銀行 本店営業部 普通 0960155
愛媛信用金庫 本店営業部 普通 1226932
松山市農業協同組合本所 普通 0039804

口座名 松山市青少年育成支援委員協議会

令和になり突然我が国に現れた未知のウイルス。そして松山にも初の感染者が出たことにより、我々青少年育成支援委員も様々な活動が自粛となりました。活動がないため前回の「このな」は休刊を余儀なくすることとなりました。しかし今回は、自粛の中でも活動してきたことはありますので、広報部全員マ

スクを付け除菌をして密に合わないよう配慮の上、打ち合わせを繰り返して、発行することができました。これからも蜜を避けながら、より良い紙面作りを努めて参ります。その際、原稿をお願いをさせて頂いたことにも有ると思っております。「はい喜んで」と言っているだけであれば幸いです。これからは広報部一丸となり頑張ります! 広報部一同